

海難防止標語**「海遊び 行くなれば必ず 海水浴場！」****令和6年度 小中高生対象海の安全教室 11ヶ所開催！**

今年度は、11月末現在で小中高生を対象とした海の安全教室を11ヶ所で開催致しました。

海の安全教室の重要性について・・・

北海道では遊泳中や遊具での漂流等で事故にあった人数が令和元年～令和5年の過去5年間で49名となっており、その中の約4割が20歳未満です。またその内94%が海水浴場以外で起きた事故となっております。

このような実態を小中高生は知っているでしょうか？

恐らく知らない児童や生徒がほとんどだと思います。

なぜ海水浴場以外は危険なのか、安全に海で遊ぶにはどうしたらいいのか、安全教室で少しでもそのような知識を生徒が身につけることで大きく変わってくると思っております。

ある学校では安全教室を開催した後に生徒が書いた感想文が届きました。その中で「海の事故があったときには今日習ったことを生かし助けられるような人間になりたい」や「これから海水浴に行く予定があり、行く前に海の怖さを知れてよかったです」など感謝の言葉がたくさん届きました。この感想文を見て改めて安全教室を行うことの大切さに気付くことができました。

当センターでは、安全教室の中で主に下記の内容を実施しておりますので、希望する学校や団体がありましたら是非連絡をお待ちしています。

子供の命は未来の宝物です。

みんなで海難防止の意識を高めて海難事故ゼロを目指していきましょう！

- ・海難防止講習会(海の危険性、離岸流、海の護身術などについて)
- ・救命胴衣の説明、救命胴衣着用体験
- ・救命筏・艀装品の説明、救命筏乗り込み体験
- ・救難食糧実食体験
- ・一次救命処置実習

海難防止標語**「海水浴 陽が落ちる前に さあ帰ろう！」**